

広報ましけ 6月号

2016 No.1276



まちの話題（“かずの子の日”・町民スクール など）……………2～3 P
増毛町交通安全協会・増毛町防犯協会 収支決算報告……………4～5 P
増毛町内フォトコンテストのお知らせ……………10P など

5月21日、ましけキッズ体験隊の2回目の活動があり、ラーパクラス（小学校1、2年生）は元陣屋で「おはなしポトフセレクション」を。ピューパクラス（小学校3、4年生）は旧増毛小の校舎裏で、第1回目の活動で製作した鳥の巣箱を設置したあとに、農作業体験を。ジュニアリーダークラス（小学校5、6年生）は、旧増毛小の校舎裏の畑を利用して、ピューパクラスの児童と一緒にじゃがいもや花などを植える農作業をそれぞれ体験しました。

5月5日は「かずの子」の日

4月28日、あつぷる保育所入所児と増毛幼稚園児全員に北日本水産物株式会社（田谷克頼社長）より、同社の味付け数の子が贈られました。

北海道水産加工協同組合連合会が5月5日を「かずの子」の日と制定したのを受けて、地元からの数の子の知名度向上と消費拡大を目的に今回企画されました。

田谷社長から鯉のぼりが印刷された特別パッケージの数の子が手渡されると、子ども達は笑顔でお礼を言っていました。



全力で白球を追いかける



5月7日、8日の両日、町民グラウンドにおいて「第20回フレンドリーカップ兼第7回遠田杯少年野球大会」が開かれました。増毛町出身で中日ドラゴンズの元選手である遠田誠治さんの名前を冠したこの大会は、今回は増毛ファイターズの他、留萌市、天塩町、赤平市、妹背牛町、北竜町、沼田町から合わせて8チームが出場し、トーナメントで熱戦が繰り広げられました。

増毛ファイターズは1回戦から延長戦を強いられる好ゲームとなり、惜しくも敗れてしまいましたが、日頃の練習の成果が発揮されていたようでした。

試合後の個人表彰では増毛ファイターズから三國桜華さんが敢闘賞に選ばれました。

増毛の原風景が切手に



増毛町の原風景が切手にまとめられたオリジナルフレーム切手「なつかしの原風景増毛」が発売されるのに伴い、発売日の4月28日、増毛郵便局の長谷川勇恵局長が町長室を訪れ、同フレーム切手の贈呈式が行われました。

それぞれの切手には、旧商家丸一本間家や旧増毛小学校、JR増毛駅や暑寒別岳など、町内の歴史情緒あふれる建造物や自然の風景などが印刷されており、町内の郵便局、増毛マルシェ、駅前観光案内所で販売されています。

価格は1,300円で、在庫が無くなり次第販売終了。お買い求めご希望の方はお急ぎを！

ゴミのない綺麗なまちに

5月12日、クリーン作戦が実施され多数の町民が参加しました。

朱文別川河口付近、舎熊セイコーマート前浜、舎熊駅前バス停前浜、市街地海岸線などを中心に行われ、あちこちに散乱しているゴミを拾い集めました。

景観は良くなりましたが、毎年同じようにゴミが散乱する現状があり、来町者・町民ともにゴミ捨てマナーの向上と意識の改善を図っていかなくてはなりません。





防災は生きた知識が大切

5月26日、文化センター大ホールにおいて東京大学大学院情報学環助教で防災教育の専門家である定池祐季氏を招いて、今年度第1回目の町民スクールが開催され、町民約160名が参加しました。

熊本地震の被災地は、今まで大きな地震災害に見舞われた経験がないため、確かな備えができていなかった点、今の増毛町にも当てはまると指摘し、今後被災する恐れがある「未災地」としての防災のあり方を、分かりやすく講義してくださいました。

美しいまちにしよう

5月19日、増毛町生きがい活動事業団（棚橋秀彦代表）による、植栽作業が行われました。

今回の作業は、花いっぱい運動の一環として町から委託を受けて実施されたもので、会員約30名が参加。増毛マルシェから中央スーパ―前までの道道沿いに約700株の花を植えました。

同事業団は、他にも旧増毛小の清掃や草刈などの作業も行っており、会員は現在34名。まだまだ会員募集中とのこと。



広報マンが行く!!

vol.13

みなさん、今年のゴールデンウィークはどこかに出かけましたか？最大で10日間お休みの方もいたであろう今回の大型連休は、増毛町内もたくさんの観光客で賑わいました。

気温があがらず肌寒い日が多かったのですが、JR留萌線留萌～増毛間の廃線報道の影響か、増毛駅前を中心にたくさんの方が観光に訪れました。連休中は2両編成の車両がたくさんを乗せて増毛町を往復し、連休後半には事実上最後のノロッコ号が来町しました。

駅前広場では連日、観光客に対して町商工会青年部やJA南るもい、町漁組青年部、町観光協会が特設テントで特産品の販売や試食・試飲を行い、おもてなしをしていました。

広報マンはというと…JR車両の勇姿をカメラにおさめようと、意気揚々と増毛駅に向かい、車両の到着までまだ時間があるなど、町観光協会のテントでホタテの稚貝の味噌汁を味見。ホタテの身にむしゃぶりついている最中にJR車両が到着。急いでホームに向かうも、降車してきた方達にもみくちゃにされ…。今回も食欲に勝てない広報マンなのでした…。



平成27年度
増毛町交通安全協会収支決算書

◇収入の部 (単位：円)

科目	金額	内 訳
会 費	1,408,650	一般会費、自治会賛助金等
町補助金	229,000	町補助金
雑収入	133,842	支部配布資材一部負担金等
基金繰入金	212,500	交通安全協会基金
繰越金	217,258	前年度繰越金
合 計	2,201,250	

◇支出の部 (単位：円)

科目	金額	内 訳
会 議 費	223,622	総会、役員会賄料
啓 発 費	572,331	啓発資材購入等
資 材 代	51,140	看板等設置資材修理等
助成金及び 交 付 金	533,525	支部活動費交付金等
旅 費	45,700	会議出席旅費
事 務 費	91,646	事務用品費等
負 担 金	40,432	留萌地区交通安全協会連合会
積 立 金	100,000	周年記念事業積立金
雑 費	161,576	広告料、慶弔費等
寄 附 金	212,500	防犯交通センター改修費寄附金
合 計	2,032,472	

●差引残高 168,778円 (次年度へ繰越)
上記のとおり収支決算を報告します。

増毛町交通安全協会 会長 三上 晴夫

増毛町では、平成24年8月15日の死亡事故以来、交通事故死ゼロが継続しており、昨年5月12日をもって交通事故死ゼロ継続1,000日を達成しております。さらに、今年9月23日には継続1,500日を達成する予定であり、今後も関係機関・各団体との連携のもと、町民が一丸となって交通安全運動を行い、悲惨な交通事故を防ぐための取組を継続して行っていく必要があります。

交通事故死ゼロ運動
もうすぐ継続1,500日



安心・安全なまちを



▲5月21日に実施された町防犯協会による住宅診断の様子

◇住宅診断◇

実施日時：5月21日(土) 13時30分～
実施場所：市街中地区(栄町、島中町、南島中町) 舎熊地区
調査戸数：計371戸 良好：206戸
かぎのかけ忘れ
(在宅しているが施錠なし)：133戸
戸締不完全(不在で施錠なし)：32戸
昼間だから、近所だからと油断せずに在宅中でも施錠する習慣をつけましょう。

平成27年度
増毛町防犯協会収支決算書

◇収入の部 (単位：円)

科目	金額	内 訳
町補助金	142,000	町補助金
賛助金	1,280,400	団体賛助金(97団体) 自治会賛助金(1,896戸)
雑収入	131,068	港祭り防犯対策費等
基金繰入金	212,500	防犯協会基金
繰越金	141,079	前年度繰越金
合 計	1,907,047	

◇支出の部 (単位：円)

科目	金額	内 訳
会 議 費	20,300	総会、旅費等
事 務 費	120,944	事務用品費
事 業 費	1,253,520	パトロール、活動費等
防 犯 セ ン ター 管 理 費	85,227	光熱水費、修繕費等
諸 支 出 金	79,712	広告料、各種負担金等
寄 附 金	212,500	防犯交通センター改修費寄附金
合 計	1,772,203	

●差引残高 134,844円 (次年度へ繰越)
上記のとおり収支決算を報告します。

増毛町防犯協会 会長 合羽井 達男

町内でひき逃げ事件発生!

5月6日午後、国道231号線の大別荻トンネル内で留萌方向に自転車走っていた東京都の男性が、後ろから走ってきた車にはねられ、重傷を負いました。車はそのまま走り去りましたが、後日破損した事故車両が町内で見つかりました。運転手は近くにおらず、逃走を続けておりましたがその後逮捕されたとのこと。

今回は事故を起こした後も運転手は逃走を続け、悪質なひき逃げ事件となりましたが、こうした事故に巻き込まれないためにも、トンネル等の暗いところを通るときには、反射材などを身につけ、車に自分の存在をアピールすることが大切です。

また、車の運転手としてトンネル内等を走行する際は、特に231号線の石狩までの国道はトンネルが複数有り、視界が暗くなったり明るくなったりを繰り返します。無理にスピードを出さず、歩行者や自転車に特に注意して運転しましょう。万が一事故を起こしてしまった際はそのまま立ち去らず、必ず警察に通報し、負傷者が出た場合は救急車を呼び、負傷者を安全な場所に移すなどして応急救護処置をすることが、事故を起こしてしまった運転手の責任と義務です。



▲子ども交通安全体験学習で大型トラックによる自転車の巻き込みについて学習した増毛小児童。



▲5月16日に開催された町交通安全協会の総会では、事業報告の他、交通事故防止への意識を再確認しました。

増毛町内刑法犯発生状況 (平成27年)

罪種		平成27年	平成26年	比較
凶悪犯	暴行	3	0	3
	傷害	0	0	0
	小計	3	0	3
侵入	忍び込み	1	2	△1
	空き巣	1	4	△3
	事務所荒らし	1	0	1
窃盗	出店荒らし	0	0	0
	倉庫荒らし	0	1	△1
	その他	1	0	1
	小計	4	7	△3
非侵入窃盗	車上狙い	0	2	△2
	自販機狙い	0	0	0
	自動車盗	0	0	0
	自転車盗	1	0	1
	タイヤ盗	0	0	0
	万引き	0	0	0
	その他	2	4	△2
小計	3	6	△3	
その他	詐欺横領	2	2	0
	住居侵入	0	0	0
	暴行	0	0	0
	住居侵入	0	0	0
	器物損壊	3	2	1
	その他	0	0	0
小計	5	4	1	
合計		15	17	△2

みんなであつろう! 犯罪のない

雪も溶け、ようやくあたたかくなってきて本格的な観光シーズンを迎えようとしている増毛町ですが、これから様々な犯罪が起こりやすい時期にさしかかります。町内各団体や警察・行政との連携を図りながら、少しでも犯罪が減るように町民一人ひとりが防犯意識を高める必要があります。

町防犯協会では、5月11日から20日までの「春の全国地域安全運動」に合わせて、パトロール活動強化の一環として、留萌警察署職員の協力のもと、自動車診断、住宅診断を行いました。診断結果は次の通りです。

◇自動車診断◇

実施日時：5月18日(水) 19時～

実施場所：市街地区西部

(暑寒海岸町、暑寒町、南暑寒町)

調査台数：計369台

ドアの施錠なし：40台 (うち、エンジンキーがついたままの状態が6台)

敷地内だからと安心せず、しっかりと施錠し、車内に荷物を置かないようにしましょう。

募集

町立明和園臨時職員 (介護員・清掃員)

〔介護員〕

■募集人員 養護・特養 複数名

■応募資格 年齢18歳以上
※無資格可、介護福祉士及びホームヘルパー2級以上歓迎

■勤務時間

- ・早出7時30分～16時00分
- ・遅出9時30分～18時00分
- ・夜勤16時15分～翌日9時15分

※勤務形態

一、フルタイム職員

早出・遅出・夜勤の3交代制の勤務

二、日勤職員

早出、遅出の日勤2交代制の勤務

三、パート職員

勤務日数や勤務時間を、あなたの都合に合わせて調整した勤務(応相談)

■賃金

フルタイム・日勤職員
月額134,200円以上
パート職員

・時給 820円
・日給 6,400円

※資格、経験年数による

■手当 各種手当有り

※勤務形態により手当の内容が異なります。

☆介護職員初任者研修及び介護福祉士を目指すための実務者研修費用の一部に助成が有ります。

☆明和園で新規に就職される場合には手当支給
月額五千元【12ヶ月間】
就職のため、他町村から町内へ居住される場合
月額一万円【12ヶ月間】

〔清掃員〕

■募集人員 1名

■応募資格 年齢18歳以上

■勤務時間

- ・早出7時30分～16時00分
- ・遅出9時30分～18時00分

■賃金

日給6,000円

■採用期日

採用決定後、速やかに採用(応相談)

〔申込方法〕

採用決定まで随時受付。
履歴書に有資格者は証明書の写しを添えて、明和園に提出願います。(郵送可)

明和園

(電話 53-1601)

お知らせ

「借金・金融一般相談会」の開催について

北海道財務局の専門の相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。また、「預金・融資・保険など金融全般」のご相談も受け付けます。無料・予約不要です。秘密は厳守いたします。

■受付日時

6月29日(水)
9時00分～12時00分

■会場

留萌振興局(留萌市住之江町2丁目1番地2)

北海道財務局相談員

(直通電話) 011-807-5144 または 011-807-5145

当日お越しいただけない方につきましても、次の常設窓口で相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

○借金・金融一般相談

・多重債務者相談窓口
(電話) 011-807-5144

・金融ほっとライン

(電話) 011-807-5145

・中小企業等金融円滑化相談窓口

(電話) 011-729-0177

◇合併処理浄化槽設置整備事業のお知らせ◇

町では、公共下水道管渠布設地域を除く地域を対象に合併処理浄化槽を設置する家庭に対し、補助金を交付する「合併処理浄化槽設置整備事業」を実施しています。
浄化槽の設置を計画している方は、次の合併処理浄化槽指定業者でなければ補助金の交付を受けられません。

■合併処理浄化槽設備工事指定業者(平成28年3月31日現在)

- ・(有)タナハシ設備 (港町、電話53-1361)
- ・(有)土橋建設 (暑寒町3丁目、電話53-3369)
- ・(株)原田設備工業 (旭川市、電話0166-17315260)

■補助金額

- ・5人槽 352,000円
- ・6～7人槽 441,000円
- ・8～10人槽 588,000円

明和園民課・町民環境係

(電話) 53-11112

日曜当番医

(留萌市)

【6月12日】

西原腎・泌尿器科
クリニック

(花園町1丁目
電話 56-1678)

北海道科学ステージを開催します

北海道科学ステージ主催の北海道科学ステージ留萌会場を開催します。おもしろい実験や工作、サイエンスショーなど楽しい体験がたくさんできます。

小さなお子さんから小学生まで参加出来ます。就学前のお子さんは保護者の同伴をお願いします。

事前の申込みは必要ありません。たくさんのご来場をお待ちしております。

■日時

6月25日(土)

10時開始、12時終了

■会場

文化センター 大ホール

■参加料 無料

※就学前のお子さんは保護者の同伴をお願いします。

◎教育委員会地域学習課

社会教育係

(電話 53-2427)

ましけ町民スクール 第2回講座を開催します

ましけ町民スクールの第2回講座を開催します。講師はテレビなどでも活躍中のお笑いコンビ「ナイツ」のお二人の他、手品師のマジックジェミー、落語の笑福亭羽光、バイオリン漫談のマグナム小林が出演します。

ナイツによる漫才の他、老若男女、誰もが楽しむことができる多彩な演者でたっぷり笑える1時間30分となっております。たくさんのご来場をお待ちしております。



■日時

6月29日(水) 19時開演

■会場

文化センター 大ホール

■演題

「ナイツの爆笑寄席in増毛」

■入場料

会員及び70歳以上の方は

無料

当日券 一般

2,000円

当日券 高校生

1,000円

※小中学生の方は無料ですが、保護者の同伴が必要です。

◎町民スクール運営委員会

事務局(教育委員会地域

学習課・文化振興係 電

話 53-2427)

観光港まつりへの

一般個人寄附のお願い

増毛町観光港まつりの花火大会を7月30日(土)に開催します。

花火大会等に係る経費については、町内外の事業所

等からの寄附により行っておりますが、町民の皆さまからの個人寄附についても受付しております。

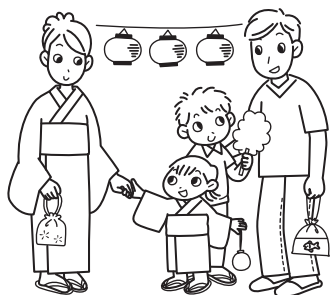
金額は1,000円以上とさせていただきます。7月11日(月)まで受付しておりますので、ご協力を宜しくお願いたします。



■寄附のお申込・問合せ先
観光港まつり実行委員会

(役場商工観光課内)

電話 53-3332)



新着本案内

二世帯住宅という選択

「親子一緒に住みたい!」この本は、二世帯住宅を建て、親子同居で暮らしている方々の話を伺って、それぞれの思いと生活の実態、さらには同居のメリットやコツなどを、まとめたものです。

松本 吉彦 著



たこやきのたこさぶろう

長谷川 義史 著

「いかせておくんせー」たこ焼き屋に響き渡る、たこさぶろうの声。たとえ、家族や仲間にとめられても、たこさぶろうには、どうしても行かねばならない、ふかーい理由があったのです…。



◎総合交流促進施設元陣屋 (電話 53-3522)

平成27年度 増毛町消防後援会収支決算報告書

◎収入 908,144 (単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	摘要
負担金	393,000	383,200	▲9,800	市街自治会負担金 242,600 各支部負担金 140,600
寄付金	465,000	448,000	▲17,000	各事業所寄付金
雑収入	116	60	▲56	預金利息
繰越金	76,884	76,884	0	前年度繰越金
合計	935,000	908,144	▲26,856	

◎支出 851,930

項目	予算額	決算額	増減	摘要
会議費	90,000	73,690	▲16,310	総会
団員慰労会	360,000	300,000	▲60,000	消防出初め式 会員相互扶助事業 25,800 消防大会参加 30,000 現地教育訓練 30,000 各分団等視察研修 40,000 留萌地方支部理事会 44,000 女性消防団員研修会 30,000
助成金	235,800	199,800	▲36,000	
表彰費	60,000	52,844	▲7,156	
慶弔費	50,000	17,960	▲32,040	弔事1件
交際費	60,000	60,000	0	ご祝儀
宣伝費	50,000	52,556	2,556	啓発用品・広告
事務費	10,000	4,600	▲5,400	通信費
積立金	0	80,000	80,000	記念事業積立金
雑支出	10,000	10,480	480	昼食代
予備費	9,200	0	▲9,200	
合計	935,000	851,930	▲83,070	

◎差引 908,144 - 851,930 = 56,214 (次年度へ繰り越す)

上記の通り収支決算の報告を致します

平成28年3月31日

増毛町消防後援会 会長 山郷佳克

町消防本部に救急隊員用 感染防止衣を寄贈



▲堀町長に感染防止衣を手渡す 森竹会長

5月16日、増毛ライオンズクラブ(森竹昌基会長)から、増毛町に「町消防本部の救急活動に役立てて欲しい」と、感染防止衣31着が寄贈されました。

消防総合演習で 日頃の訓練の成果を発揮!



▲小型ポンプ操法で、訓練の成果を発揮した消防団第一分団員

5月8日、町消防本部(阿部健一消防長)と町消防団(横内新樹団長)合同の消防総合演習が文化センター駐車場で開催されました。

住宅用火災警報器

適切な維持と管理を



設置している世帯ではこれから維持、管理を行なっていく必要があります。点検や清掃、住宅用火災警報器の交換などを行う適切に作動するようにしましょう。

◇火事が起きていないのに警報が鳴ることはありませんか。

台所など調理を行う場所では、湯気や煙を感じて警報が鳴ることがあります。また、ほこりやくもの巣、虫などが付くことで警報が鳴ることもあるので取り除くようにしましょう。

◇定期的に点検や清掃を行いましょう。

点検は、住宅用火災警報器のボタンを押すか、ひもを引くことで警報が鳴るか確認しましょう。

※警報が鳴らない場合は電池が切れている可能性があります。汚れなどが目立ってきたら乾いた布で汚れを拭き取るなど定期的に清掃を行いましょう。

◇住宅用火災警報器の交換時期に注意しましょう。

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換が必要です。本体に設置年月日が記載されているので確認しましょう。

※交換時期が近くなるとブザーや音声で知らせてくれるタイプもあります。

※消防署では、各事業所、各自治会において、避難訓練や救命講習を随時受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。

【増毛町消防本部 予防課 53-2175】

要注意！タケノコ採り遭難

～ 捜索費用の一部は自己負担 ～

増毛町の山岳遭難事故は、6月、7月に集中しています。また、熊の対策などにも注意が必要です。

【問合せ先】

増毛町山岳遭難防止対策協議会（役場商工観光課内）

電話 53-3332

（内線251）

留萌警察署
電話 43-0110

増毛町では、捜索活動に係る費用の一部を遭難者に負担して頂いています。

山菜採りなどで入山する場合は、慣れた山でも事故につながる恐れがあることを忘れずに、十分注意願います。



山菜採りの心構え5カ条 （北海道警察本部提供）

1. 詳しい行き先と帰宅予定時間を必ず家族などに知らせる。
2. 単独での入山をできるだけやめ、同行者との位置を互いに確認する。
3. 目立つ服装（赤・黄色系）に配慮し、天候の急変に備え雨具や保温効果の高い被服を携行する。
4. 携帯電話、笛、鈴、ラジオ、非常食などを携行する。
5. 迷ったら自分の位置を冷静に判断し、落ち着いて行動する。むやみに歩き回らないで、捜索隊に発見されやすい場所を探す。笛、ラジオ、鏡の反射などで捜索隊への合図をする。



マーシーの年金相談



◇ 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう ◇

平成28年4月分から平成29年3月分までの国民年金保険料は、月額16,260円です。保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付やインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

日本年金機構では、国民年金保険料を納期限までに納めていただけない方に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内を行っております。

未納のまま放置されると、納付を督促する文書（督促状）が送付され、指定された期限までに納付が無い場合は、延滞金が課せられるのみならず、※納付義務のある方の財産が差し押さえられる場合がありますので、早めの納付をお願いします。

経済的な理由等で保険料の納付が困難な場合は、保険料の納付が免除される制度や猶予される制度がありますので、留萌年金事務所または役場保険年金係までご相談下さい。

※納付義務者は被保険者本人、連帯して納付する義務を負う配偶者及び世帯主です。

◇ 国民年金保険料「後納制度」について ◇

過去5年以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することで、将来の年金額を増やすことができる「後納制度」が平成27年10月から3年間限りの特例として開始されました。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳しくは留萌年金事務所へお問い合わせ下さい。



問い合わせ

留萌年金事務所 0164-43-7211

役場保険年金係 0164-53-1113

増毛町内

フォトコンテスト



9月9日(金)まで
作品受付中!!



テーマ「鉄道のある風景」

増毛町内において撮影され、鉄道車両・駅舎・線路などが写った写真で、増毛町及び鉄道の魅力が伝わる写真。

例) 町内を走る鉄道、車窓からの景色、列車の到着を待つ人々 など

■応募資格：増毛町民の方（プロ・アマ問いません。スマートフォンや携帯電話、タブレット端末で撮影した写真でも構いません。）

■入賞：最優秀賞 1点以内（1万円相当の賞品）入選 5点程度（3千円相当の賞品）
優秀賞 2点程度（5千円相当の賞品）特別賞数点（内容未定）

○応募作品は応募者本人が撮影したもので、他のコンテストで未発表のものとしします。

○応募作品はマナーを守って撮影された作品に限ります。

○この題材については、一人2点までの応募とさせていただきます。

○肖像権や著作権は増毛町に帰属し、各種PR媒体に使用させていただく場合があります。

○応募者氏名については原則公表いたします。

～応募方法～

〈メールで応募の場合〉

本文に、氏名・住所・電話番号・写真タイトル・写真について一言、を記載し写真データを本文に添付して下記のアドレスまで送信して下さい。（データ容量については、送信できる範囲であれば無制限といたします。）

〈直接応募の場合〉

写真のデータをCD・DVDにコピーし、事務局に直接提出して下さい。（データ容量は無制限といたします。）現像された写真やネガでの応募も受け付けますが、数日お預かりする場合がございます。

資料募集！「昔の鉄道と増毛町」

旧国鉄時代を含めた過去の写真で、鉄道車両・駅舎・線路などが写った歴史を感じる写真を探しています。お持ちの方はご提供いただければ幸いです。

例) 鉄道が写った映画の撮影風景、改築前の駅舎の写真、転車台の写真 など

■ご提供いただいた方には、提供点数や内容に応じて商品券等のお礼を差し上げます。

○提供者は増毛町民に限りません。

○写真の提供数については制限はありません。

○提供写真については、提供者の了解を得られた場合、町の各種PR媒体や町の歴史資料として活用させていただく場合があります。

～提供方法～

写真のデータをお持ちの方は、CD・DVDにデータをコピーし、事務局までお持ちいただくか、下記のアドレスに写真データを添付して送信して下さい。

（本文に提供者氏名・住所・電話番号・写真の詳細を記載願います。）

現像済みの写真、ネガでのご提供は、直接事務局にご提出ください。（数日お預かりする場合がございます。）

◇応募先・問合せ先：増毛町内フォトコンテスト事務局（役場町民課町民環境係内 担当：山本）
電話 0164-53-1112 メールアドレス：tyoumin@town.mashike.hokkaido.jp

人の動き

5月1日～5月31日届出分
(敬称略)

5月末 人口と世帯

人口 4,618 人 (-9)
男 2,133 人 (-1)
女 2,485 人 (-8)
世帯 2,360 世帯 (-2)

()は前月との増減

町税の納期について

町道民税(第1期) 6月30日(木)

税務課・税務係 (電話 53-1114)

「北海道女性の活躍支援センター」を ご活用ください

北海道では、結婚、子育て、介護など女性のライフステージや就業、起業など様々なお悩みに電話・メール・面談にて対応する「北海道女性の活躍支援センター」を開設しています。

「北海道女性の活躍支援センター」では「悩みがあるけど、どこに相談したらよいかわからない」「挑戦したいことがあるけど、手順がわからない」などの相談に、経験豊かな女性の支援員が専門の相談機関や支援施策を紹介するなど、コンシェルジュとして対応するほか、起業や法律相談などの専門相談日を設けるなど、女性の総合相談支援機関として、皆様の相談に対応していますので、是非ご相談ください。

北海道環境生活部くらし安全局道民生活課
女性支援室活躍推進グループ
電話 011-206-6954 (担当: 矢嶋)

■ご厚志ありがとうございます■

◆各自治会等へ(現金) (受付順)

○香典の一部から

・相川 恵子さん (暑寒町)

28区自治会へ

・石山 隆之さん (阿分)

2区自治会へ

・鈴木 伸吾さん (舎熊)

11区自治会へ

・小笠原美智江さん (阿分)

4区自治会へ

◆増毛町社会福祉協議会へ(現金) (受付順)

○香典の一部から

・鹿嶋 和子さん (南暑寒町)

7月5日への掲載希望 6月24日(金)まで

町民課・町民環境係 (電話 53-1112)

場所: 札幌市中央区北2条西7丁目
かでる2・7 6階

相談電話: 011-204-5711

アドレス: kitanojyousei@sirius.ocn.ne.jp

相談時間: 月・火・木・金 10時～16時
水・土 10時～13時

(休館日: 年末年始、日曜・祝日)

H P: (<http://www.l-north.jp/katsuyaku/>)

「北海道女性の
活躍支援センター」

健康・暮らし・環境カレンダー

6/6(月)	●広報ましけ6月号発行 生	21(火)	●日本脳炎予防接種 15:30~16:00 市街診療所 可燃
7(火)	●親子遊びの広場(運動会) 9:30~11:00 屋内グラウンド 可燃	22(水)	●アルコール問題を考える家族のつどい 13:30~15:00 留萌保健所 ペット プラ
8(水)	ペット プラ	23(木)	●なかよしクラブ 9:00~16:00 旭川市内 ●どろんこクラブ 10:00~11:30 健康一番館 生 資源2
9(木)	●どろんこクラブ 10:00~11:30 健康一番館 ●元気づくり教室 13:30~15:15 老人福祉センター 生 資源2	24(金)	粗大ごみ申込受付最終日 不燃 か・び
10(金)	不燃 か・び	25(土)	●あっぷる保育所運動会 9:00~ 屋内グラウンド ●北海道科学ステージ 10:00~12:00 文化センター
11(土)		26(日)	●マタニティスクール(育児編) 10:00~12:00 留萌市保健福祉センターはーとふる ●こどもシアター 13:30~ 元陣屋
12(日)	●増毛小学校運動会 9:00~	27(月)	●町民健康相談 9:00~11:30 健康一番館 生 粗大
13(月)	●草の特別収集日 市街地区(4丁目通線から暑寒沢まで)・別荘・岩尾・雄冬 生	28(火)	●定例行政相談所開設 10:00~12:00 文化センター ●四種混合・水痘予防接種 13:30~14:00 市街診療所 可燃 資源1
14(火)	●こころの健康相談 15:00~17:00 留萌保健所 可燃 資源1	29(水)	●ましけ町民スクール第2回講座 「ナイツの爆笑奇席 in 増毛」 19:00~ 文化センター ペット プラ
15(水)	●マタニティスクール(食事編) 10:30~13:00 留萌市保健福祉センターはーとふる ペット プラ	30(木)	●どろんこクラブ 10:00~11:30 健康一番館 生
16(木)	●乳幼児相談 9:30~11:30 健康一番館 ●ベビーマッサージ教室 10:00~11:00 健康一番館 生 金属・危険	7/1(金)	
17(金)	不燃 か・び	2(土)	●乳児健診(個別通知) 健康一番館
18(土)	●暑寒別岳山開き安全祈願祭 15:00~ 暑寒荘前広場	3(日)	
19(日)	●増毛幼稚園運動会 9:00~	4(月)	生
20(月)	生 木	5(火)	●広報ましけ7月号発行 ●ヒブ・小児肺炎球菌予防接種 13:30~14:00 市街診療所 ●こころの健康相談 15:00~17:00 留萌保健所または羽幌町保健センター 可燃

家庭ごみの収集日について

マの 見方	生 生ごみ	可燃 可燃系埋立ごみ	不燃 不燃系埋立ごみ	プラ プラ製容器	ペット ペットボトル
	か・び かん、びん	木 木くず	金属・危険 金属類、危険ごみ	粗大 粗大ごみ	
	資源1 紙製容器、雑がみ、白色トレイ、発泡スチロール	資源2 新聞・チラシ類、雑誌、ダンボール、紙パック			

粗大ごみの収集について(毎月第4月曜日) 留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)

- ① 1回の収集につき5点までしか出すことができません。粗大ごみ収集の申込は9:00~17:00(受付最終日は15:00)までに、留萌南部衛生組合(電話43-2555・43-2588)に電話申込してください。その際にステーション番号を忘れずに伝えてください。
※「ごみ分別ハンドブック」では、申込は2日前の15:00までとなっていますが、増毛町の場合は、3日前(休日の場合、その前日)の15:00までとなります。
- ② ごみ袋販売店にて粗大ごみ処理券を購入し、当該粗大ごみに貼り付け、収集日の9:00までにごみステーション横又は自宅前に出してください。